

わどまい

2023.7 / No.388

沖永良部島 和泊町広報誌

エラブのeクルマで
島を巡る



令和5年度 和泊町 当初予算の 概要

一般会計当初予算 63億5千万円

和泊町には一般会計と4つの特別会計があり、それぞれ異なる会計処理が行われています。福祉、教育、産業振興など町民に身近な事業を行う一般会計予算は、令和4年度当初予算から5千万円増額の63億5千万円となりました。当初予算編成にあたっては、「第6次総合振興計画」に基づき、「SDGs（持続可能な開発目標）」の推進と、「和泊町ゼロカーボンシティ」の実現へ向け、「脱炭素推進室」を新たに設置し、脱炭素事業の推進に専門的に取り組むほか、基幹産業である農林水産業において、スマート農業やみどりの食料システム戦略などを取り入れ、脱炭素に資する環境に配慮した農林水産業を支援します。また、子育て政策については、国において新たに創設された「こども家庭応」の動向を注視し、子育て世帯の方々が安心して、子どもを産み、育てられる、暮らしやすい和泊（まち）づくりを推進してまいります。

会計名	令和5年度	令和4年度	増減額
一般会計	6,350,000	6,300,000	50,000
国民健康保険特別会計	1,098,507	1,085,676	12,831
奨学資金特別会計	7,252	11,455	△4,203
下水道事業会計予算	234,565 412,074 483,823 427,333		
介護保険特別会計	956,876	970,939	△14,063
後期高齢者医療特別会計	98,056	99,085	△1,029
水道事業会計	196,708 196,708 535 66,378	185,868 180,577 309 64,956	10,840 16,131 226 1,422

予算の用語説明

【町税】町民税や固定資産税、軽自動車税など町民に支払ってもらうお金
【地方交付税】市町村間の格差をなくすために国から交付されるお金
【町債】道路や公共施設を整備するときなどに財源とする借入金

【国庫支出金】特定の事業に対しても国から交付されるお金

【県支出金】特定の事業に対して県から交付されるお金

【自主財源】国や県に頼らず、町が独自に調達できる財源

【人件費】職員の給料や議員報酬などの経費
【依存財源】国や県に頼る財源

【扶助費】児童・高齢者・障がい者などに対する支援に要する経費

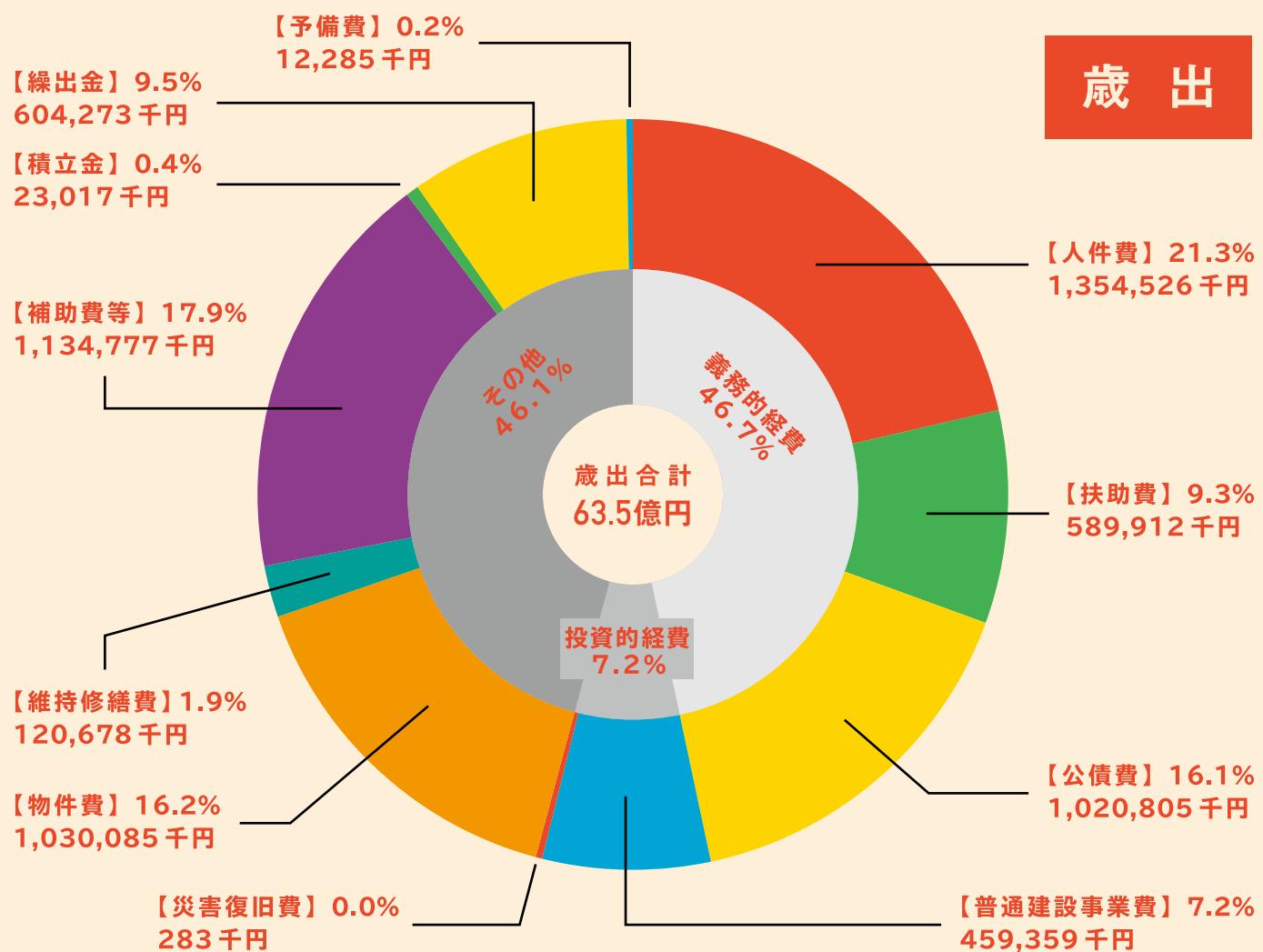
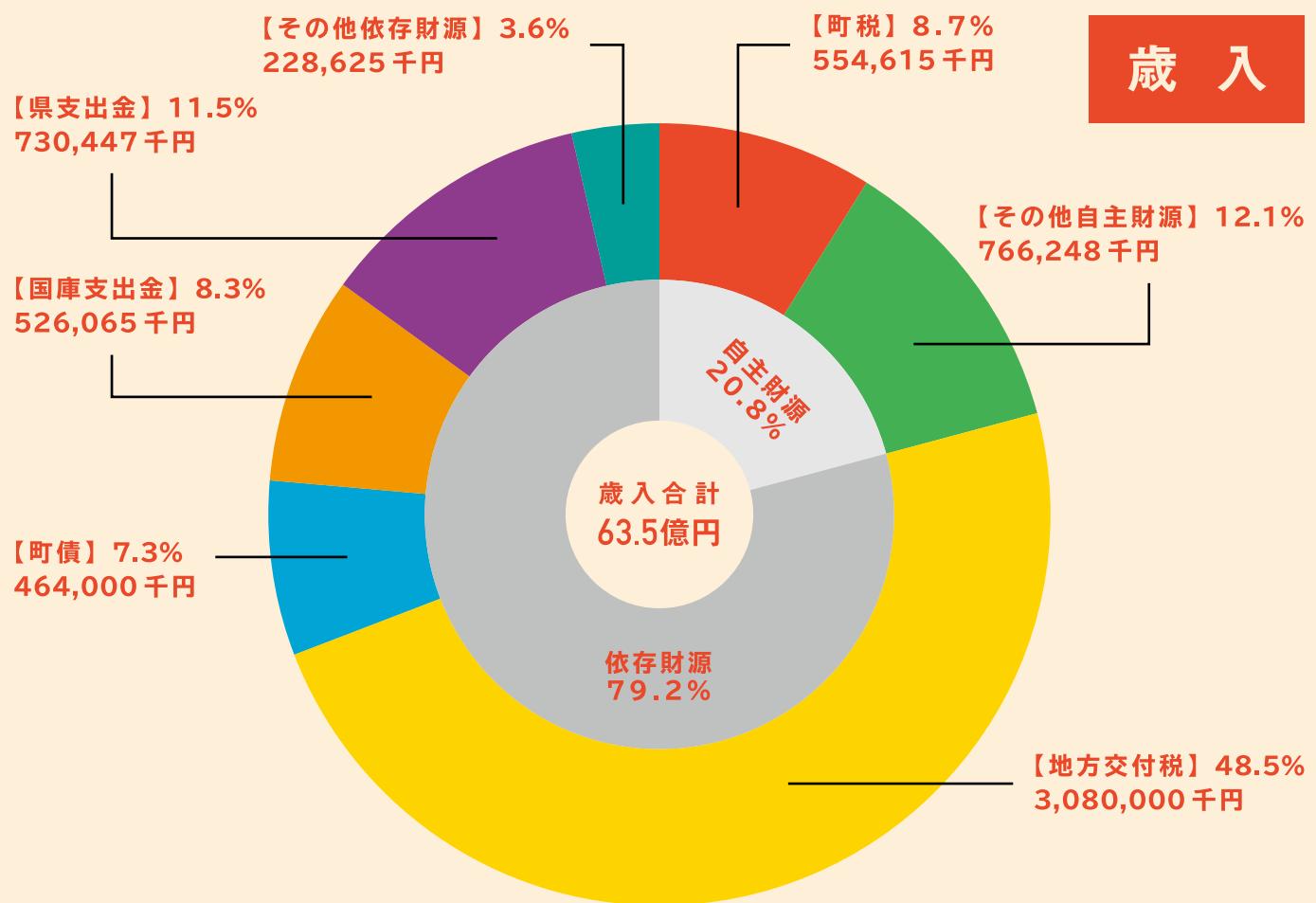
【公債費】町債の返還に要する経費

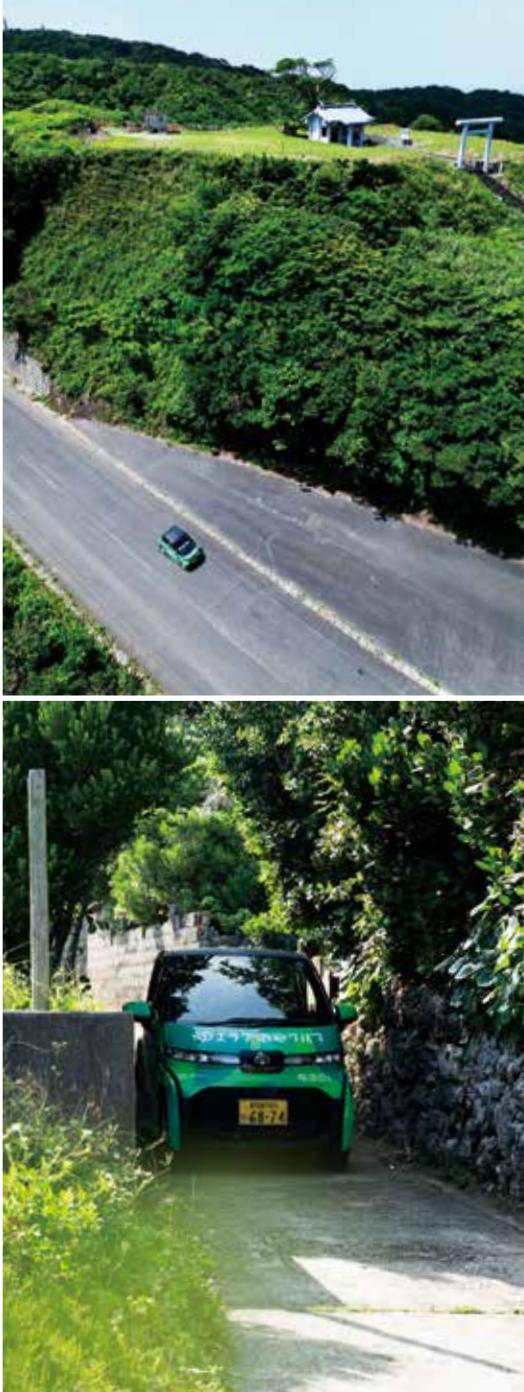
【普通建設事業費】道路や公共施設などの社会資本の整備に要する経費

【物件費】職員旅費、委託料などの経費

【補助費】一部事務組合や外郭団体等に対する経費

【操出金】特別会計に対しても支出される経費





脱炭素社会の実現に向けて導入された「エラブのeクルマ」。2人乗りのその電気自動車は、「electric（電気の）」と「ecology（自然環境保全）」の「e」を用い、地球にとって、未来の私たちにとって「いい」車になつて欲しいという想いを込めて名付けられた。

役場の公用車利用と同時に、島内外の方々が利用可能なシェアカー（有料）としての活躍が期待されている。

そんな「eクルマ」と巡る島は、いつもと少

エラブのeクルマで 島を巡る

し違う見え方をするかもしれない。コンパクトなので狭い道もストレスなく楽しめ、周囲に目をむける余裕が生まれる。

小回りが利くので、初めて通る道や、狭い駐車場なども安心して利用できる。日常的に車を運転する習慣がない方には心強い味方になるだろう。コンパクトながらも、収納スペースは確保されているので、お買い物にも利用できる。

最高速度は時速60kmだが、高速道路の無い沖永良部島には十分な速度である。ゆっくりと島の景観を楽しむことができる。

様々なシーンでの利用が考えられるが、中でも、帰省や観光などで一時的に在島する方の移動手段として頼れる存在になるのではと思う。1日中乗るわけでは無いが、必要な時間はある、そんな時に必要な分だけ使用できるので重宝されるかもしれない。

小さいけれど頼もしい、そして環境にやさしい「エラブのeクルマ」に注目していきたい。



1. 半崎
2. 世之主神社付近
3. 和泊字の路地
4. ワンジョビーチを望む車窓
5. ウミガメビューポイント付近
6. ソテツジャングル付近

エラブのeワルマ

の使い方

1 会員登録

詳しくは↓



①

- スマートフォンアプリ
「TOYOTA SHARE」①をダウンロード



- TOYOTA / LEXUS 共通IDの登録
アプリを立ち上げ「新規会員登録」をタップ・ガイドに従いIDの登録をして下さい。

- TOYOTA SHARE 会員登録
アプリを立ち上げ「ログイン」をタップ。ガイドに従い登録申請をして下さい。

※ 運転免許の撮影・顔写真の撮影・クレジットカード情報の入力などが必要となります。

※ 登録完了までに一週間程度を要する場合があります。

2 予約

詳しくは↓



- 希望の利用時間を選択②

ステーションは和泊町役場正面玄関側駐車場とフローラルホテルの2箇所になります。

- 利用したい車両をタップ④

車両詳細を確認し「車両を決定する」をタップ。「希望に応じてオプションを選択し「次へ」をタップして下さい。

- 予約を確定する

予約内容・利用規約を確認後「利用規約に同意します」にチェック。「予約を確定する」をタップし予約を完了させて下さい。



3 出発・利用

詳しくは↓

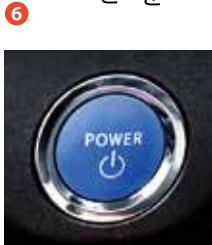


- ステーションへ行く⑤
車両ナンバーを確認し、パイロンを安全な位置へ移動して下さい。
- アプリの「利用を開始する」をタップ
出発時間の15分前に利用開始画面に自動で切り替わります。
- ※スマートフォンのBluetoothをオンにして下さい。

● 車両の傷や汚れの確認・「スタート！」をタップ

傷や汚れがあった場合は「キズ・車内汚れを報告する」をタップし、報告して下さい。

- 「アンロック」をタップ・ドアを解錠
車外からの鍵の開閉は、この画面から「ロック」「アンロック」をタップして下さい。
- 充電コネクタを取り外し、充電スタンドへ戻す



● エンジン始動⑥

シフトレバーが「P」の状態でブレーキペダルをしっかり踏み込み「POWER」スイッチを押して下さい。

⑥

- 出発・パイロン戻す
駐車エリアから車を出し、パイロンを元の位置に戻し出発です。

お知らせ

ERA BUBUサンサンテレビでは「エラブのeクルマ」に乗って島内の色々なスポットを巡る番組を放送しています。島の景色と共に、道中の会話もお楽しみに！

4 返却・精算

詳しくは↓



- パイロンを目印に駐車位置を確認・車両を停止
エンジン停止し、パイロンを元の位置に戻して下さい。
- アプリの「返却手続きを開始する」をタップ

- 傷や汚れの確認・「返却へ進む」をタップ
傷や汚れがあった場合は「キズ・車内汚れを報告する」をタップし、報告して下さい。
- 充電スタンドからコネクタを取り外し

● 車両に接続⑦

- 確認事項をチェック後、「ロック」ボタンをタップしてドアを施錠
ドアがロックされていることを確認し、「車両を返却する」をタップし、「はい」をタップして下さい。

● 車両返却完了画面が表示されたら返却完了

ご利用料金は、後日ご登録のメールアドレスに送付されます。

前登志朗が公共施設を訪ねて学ぶ

公共施設設置マネジメント

第八回
「クリーンセンター」

沖

永良部クリーンセンターは、昭和52年に沖永良部島全域の一般廃棄物の処理を行うことを目的に建設されました。現在の瀬名地内に沖永良部ごみ処理センター焼却施設、昭和53年には不燃物処理施設を建設し、ごみ処理を行っていました。施設の老朽化が進む

中、大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会から、環境への負荷に配慮した循環型社会への転換を図るため、平成10年に粗大ごみ処理施設及び最終処分場、平成14年にごみ焼却施設、平成20年には旧焼却施設を解体し、跡地にリサイクル品の品質維持を目的としたストックヤード施設を整備しました。前登志朗町長は、沖永良部クリーンセンターを訪れ、沖永良部衛生管理組合事務局の芋高彩翔主査に話を聞きました。



すゝめ

教えてください。

衛管 沖永良部クリーンセンターは建物の耐用年数が35年から40年、施設設備の耐用年数が20年から25年といわれているなか、供用開始からすでに20年以上経過しています。

町長 かなり長い期間使われていますね。修繕費も大きくかかってきそうですが、ここ数年の修繕費はどのようになっていますか？

衛管 はい。施設設備の老朽化による修繕費は過去5年間の平均で約6500万円と高い金額で推移しています。また、施設の維持管理・運営に係る支出に対して、ごみ処分手数料等の収入が、過去5年の平均では25%程度となっています。残りの75%は両町からの負担金で運営しています。和泊町の負担金は過去5年間の平均で7400万円程度となっています。^②

町長 今後クリーンセンターにおいて課題に感じていることはなんでしょうか？

衛管 今後の課題としましては、先ほどお話しした通り、一般的な施設設備の耐用年数を経過していることで進んだ老朽化に対応する事です。不測の故障も発生しています。

町長 確かに、今年の1月にも施設設備の故障で数日間ごみの搬入が停止されましたね。

衛管 はい。その際は両町の町民の皆様にはご迷惑をおかけしました。これまで計画立て修繕や更新を行ってきましたが、今後はさらに点検を行い、ごみの受け入れ、処理体制が構築できよう努めてまいります。今後は15から20年の新施設供用開始に向け、今後施設建設の費用

町長 施設の現状について

町長 施設の建設費用はどうですか？

衛生管理組合（衛管） 総事業費は約1億円となります。

①

等について協議・検討する予定となっています。

町長 施設建設には大体どのくらい費用がかかるうですか。

衛管 現施設と同規模程度の施設を新設する場合は、立地条件等で金額の幅は出でますが、現施設の総事業費と同じくらいの費用がかかると考えられます。

町長 そうなると、かなりの費用がかかってくことが予想されますね。

衛管 はい。他に問題点として、人口減少が進む中、ごみの搬入量はほぼ横ばいの数値となつていることが挙げられます。施設の長寿命化と、両町が宣言した「ゼロカーボンシティ」実現のためにも、町民一人ひとりが「キエ一口」のような生ごみ処理機を活用するなど、ごみの排出抑制を積極的に取り組むことが重要と考えています。行政におきましても、令和4年4月に「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行されたことにより、近い将来、現在は燃えるごみとして収集・焼却処理をしているプラスチック資源を、分別収集してリサイクルすることが必要となってきます。

町長 維持補修費や次期施設の建設を考えると、今後はさらに大きな費用が掛かってくることになります。ごみの減量化や資源化についても推進していく必要があります。ごみの適正処理やごみの分別について今一度みんなで意識して取り組んでいきましょう。

① 沖永良部クリーンセンター建設費 施設別

施設名	整備年度	事業費
粗大ごみ処理施設	平成8年度～9年度	994,051千円
最終処分場	平成8年度～9年度	1,108,934千円
ごみ焼却施設	平成11年度～13年度	2,755,101千円
旧焼却施設解体及びストックヤード建設	平成19年度～20年度	246,984千円
合計		5,105,070千円

② 沖永良部クリーンセンター過去5年間の収支・修繕費・町負担金

	[A] 収入 (ごみ処分手数料等)	[B] 支出 (施設の維持管理・運営費)	[C] Bのうち修繕費	[D] 和泊町負担金
平成30年度	50,747千円	194,767千円	83,455千円	78,143千円
令和元年度	49,243千円	201,299千円	90,454千円	86,069千円
令和2年度	40,470千円	162,884千円	47,597千円	62,972千円 うち地方創生臨時交付金：10,130千円
令和3年度	42,278千円	166,168千円	56,481千円	72,695千円 うち地方創生臨時交付金：20,000千円
令和4年度	40,457千円	163,047千円	48,923千円	70,402千円 うち地方創生臨時交付金：20,026千円
5カ年平均	44,639千円	177,633千円	65,382千円	74,056千円

※平成30年度は台風災害による災害復旧工事費、国庫補助金を含む。

TOPICS



リコージャパンとの地方創生に関する包括連携協定締結式

5月16日、役場結いホールにおいて、和泊町とリコージャパンとの地方創生に関する包括連携協定締結式が行われました。式では町長とリコージャパン岡田智之鹿児島支社長による協定書への署名が行われました。同社の同協定は県内で3事例目となります。今後は双方の保有する資源を有効活用し、町の脱炭素の取り組み等を推進します。



株式会社新日本科学 企業版ふるさと納税贈呈式

鹿児島県鹿児島市に本社のある株式会社新日本科学様から和泊町に対し、企業版ふるさと納税として500万円の御寄附をいただきました。5月17日、役場会議室において、企業版ふるさと納税贈呈式が行われ、同社の永田良一社長から前町長へ目録が贈呈されました。同社から本町への企業版ふるさと納税は、令和3年度に続き2回目となります。今回の寄附金は、経年劣化した和泊町製氷施設の改修工事に活用させていただきます。多額の御支援に対し、感謝の意を表することを目的として、和泊町並びに沖永良部島漁業協同組合から同社へ感謝状を贈呈させていただきました。

TOPICS



第1回坂道CHAMPIONSHIPS

4月30日、第1回坂道CHAMPIONSHIPSが開催されました。世之主神社～越山公園にかけて約600mの坂を上るタイムレースが行われ、参加者31名は力を振り絞って自転車で坂道を駆け上り、自転車の魅力を存分に感じることのできるイベントとなりました。



地域おこし協力隊辞令交付式 地域活性化起業人委嘱状交付式

町は4月1日付で、地域おこし協力隊に西谷麻巳氏を任命、脱炭素推進専門員を松下周平氏に委嘱し、4月3日、役場町長室において、辞令交付式及び委嘱状交付式が行われました。西谷氏は「元気！わどまりスポーツアドミニストレーター」として、「元気！わどまりクラブ」の持続可能な組織づくり、松下氏は現在両町で取り組んでいる脱炭素推進業務を担います。



海開き神事の開催

4月22日、ワンジョビーチにおいて、海開き神事が開催されました。当初予定されていた奄美の伝統行事である浜下り（はまおり）については今年中止となりましたが、島の海の安全を祈願して、玉串の奉奠が行われました。

TOPICS



タラソ新トレーニング機器設置

トレーニングジム「ANYTIME FITNESS(エニタイム フィットネス)」を全国で運営している株式会社Fast Fitness Japan(ファスト フィットネス ジャパン)様からトレーニング機器の寄付をいただき、タラソおきのえらぶに設置いたしました。この寄付は、SDGsの一環としてFast Fitness Japanが行うマシンリサイクルプロジェクトにより行われました。町民の皆様のご利用をタラソスタッフ一同お待ちしております。



水道関係功労者表彰伝達式

5月26日、町長室にて、鹿児島県水道協会水道関係功労者の表彰状伝達式が行われました。水道業務に10年以上従事し、水道の普及と生活環境の改善に多大な貢献をしたとして、前 誠氏と東 瞳仁氏の2名が表彰されました。



下水道功労者表彰伝達式

5月16日、町長室にて、鹿児島県下水道協会下水道功労者 泉 隆一氏の表彰状伝達式が行われました。泉氏は和泊町生活環境課長として平成30年度より5年間公共下水道事業に携わり、事業推進に多大な貢献をしました。

TOPICS



令和5年春の全国交通安全運動出発式

5月10日～5月20日までの11日間、全国交通安全運動が実施されました。それに先立ち、5月10日、役場庁庭において出発式が開催されました。出発式後はみじらしゃ通りでパレードを行いました。



令和5年度 和泊町転入教職員宣誓式

4月7日、和泊中学校あかね文化ホールにて、和泊町転入教職員宣誓式が行われました。今年度新たに和泊町の小中学校に転入した教職員による自己紹介が行われ、それぞれが今後の意気込みについて語りました。



さつき相撲大会

4月29日、笠石ドームにおいて、さつき相撲大会が開催されました。会場には町内の小学生達が集まり、力一杯白熱した戦いを見せてくれました。

令和4年度和泊町ふるさと納税実績報告

令和4年度も、全国各地から多くの皆様に「ふるさと納税」として和泊町を応援いただき、心より感謝申し上げます。本町では、「花と緑と海を守り育てる事業」「わどまりの子どもたちを育む事業」「いきいき健康づくり事業」「元気なまち和泊をつくる事業」等をさらに推進するために、いただいた寄附金を地域活性化事業の財源として大切に活用させていただき、寄附者様の和泊町に対する「想い」を具現化し、個性豊かな魅力あるまちづくりを目指してまいります。

令和4年度和泊町ふるさと納税受付実績（寄附金の使い道選択区分内訳）		
(1) 花と緑と海を守り育てる事業	16,311件	39,016,700円
(2) 和泊の子どもたちを育む事業	9,876件	27,177,000円
(3) いきいき健康づくり事業	1,258件	4,237,900円
(4) 元気なまち和泊をつくる事業	1,220件	5,943,100円
(5) その他町長がまちづくりに必要と認める事業	6,387件	33,479,000円
合計	35,052件	109,853,700円

令和4年度企業版ふるさと納税実績

- 株式会社ダイセル様(東京都)
【寄附金額】154,000,000円 【活用事業】R5年度以降の公営塾運営事業等に活用(企画課・教育委員会)
- 株式会社田代設計工房様(鹿児島県)
【寄附金額】200,000円 【活用事業】R4年度特定地域づくり協同組合事業に活用(企画課)

令和4年度活用事業のご報告

花と緑のまちづくり事業 [事業費7,335,000円](基金繰入5,542,000円)



和泊町のシンボルフラワーは「えらぶゆり」です。毎年、4月下旬頃、笠石海浜公園のゆり園には、約20万輪のえらぶゆりが咲き乱れ、多くの来場者を魅了しています。町民一体となった花と緑のまちづくり事業に取り組んでおり、植栽活動費のほか、球根や花苗、花木の購入費等に活用させていただきました。

フランチャアシビ処整備事業 [事業費2,530,000円](基金繰入2,530,000円)



内城小学校にジャングルジム、大城小学校には雲梯とのぼり棒の遊具を整備しました。これまで、遊具の老朽化に伴い、児童の遊びが限定されていましたが、完成初日から遊具の完成を待ちに待っていた児童の楽しそうな声が校内に響き、楽しそうに遊んでいました。児童の元気な笑顔を作ってください、心から感謝しています。

乳児用品購入費助成事業 [事業費6,858,000円](基金繰入6,858,000円)



本町では、出産後1年半まで、乳児用品等の購入費用の一部を助成(月10,000円を上限)しています。子育て世代の皆様から大変好評をいただきしております、感謝の声が多く寄せられています。

エラブ黒牛で育むわどまりの子事業 [事業費1,200,000円](基金繰入1,200,000円)



本町で産まれ県本土で肥育された鹿児島黒牛の牛肉を学校給食で年2回提供しています。畜産農家の方が学校へ出前事業を行うほか、子ども畜産体験プログラムを実施するなど、キャリア教育にも力を入れています。令和5年度も継続して本事業を実施し、畜産業の普及活動を積極的に行います。

和泊町家庭用生ごみ処理機等設置費助成事業 [事業費1,270,000円](基金繰入174,000円)



和泊町の豊かな自然環境の保護及びゴミの排出量削減のため、家庭用生ごみ処理機キエ一口の購入者に対し、助成を行いました。

- キエ一口:助成金13,000円×40件=520,000円
- ミニキエ一口:助成金4,000円×80件=320,000円
- コンポスト:助成金13,000円×10件=130,000円
- 電気式生ごみ処理機:助成金30,000円×10件=300,000円

子どもの夢応援プロジェクト [事業費735,000円](基金繰入735,000円)



スポーツ活動や文化・芸術活動に熱い思いを抱き、将来の夢に向かって活動する町内の子どもに対し、旅費の一部を助成しています。プロ野球阪神タイガースの近本光司選手が毎年、沖永良部島で自主トレーニングをしているご縁で、令和4年度は、12名の児童がプロ野球の試合観戦を行いました。

農林畜産業未来創造プロジェクト事業 [事業費63,000円](基金繰入63,000円)



町内の児童が、農林畜産業の農家体験を通じて、農業の魅力を知り、食を支える根本である農業の知識を深めることにより、将来に向けた新たな人材の創出と育成を図ることを目的としています。

その他活用事業

- 部活動遠征費補助事業 [事業費96,000円](基金繰入96,000円)
- 和泊町総合交流施設建設基金 [事業費14,886,000円](基金繰入14,886,000円)

[令和5年度ふるさと納税活用事業] 乳児用品購入費助成事業 / エラブ黒牛で育むわどまりの子事業 / ワランチャアシビ処整備事業(遊具整備)町内小中学校理科教育施設整備事業 / 子ども夢応援プロジェクト / 花と緑のまちづくり事業 / 和泊町有線テレビ備品購入事業 / 町内こども園整備事業(国頭・大城・内城) / 和泊町歩み編纂事業 / 和泊町総合交流施設建設事業 / その他町長がまちづくりに必要と認める事業

熱中症予防のために

熱中症とは

高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態のことです。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症の症状

めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い等があり、症状が進むと頭痛、嘔吐、倦怠感、虚脱感、集中力低下、判断力低下等があります。

熱中症が疑われる人を見かけたら

- エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難させる。
- 衣服をゆるめ、からだを冷やす(特に、首の周り、脇の下、足の付け根など)。
- 水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給する。

自分で水が飲めない、応答がおかしい時は、ためらわずに救急車を呼びましょう。

熱中症予防対策

【室内では】扇風機やエアコンで温度を調節、遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用、室温をこまめに確認。

【屋外では】日傘や帽子の着用、日陰の利用、こまめな休憩。天気のよい日は日中の外出ができるだけ控える。

【からだの蓄熱を避ける】通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する。保冷剤・氷・冷たいタオルなどでからだを冷やす。

【こまめに水分を補給する】室内でも、屋外でも、のどの渇きを感じなくてもこまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを補給する。

最後に

- 暑さの感じ方は、人によって異なります。その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。体調の変化に気をつけましょう。
- 室内でも熱中症予防をしましょう。暑さを感じなくとも室温や外気温を測定し、扇風機やエアコンを使って温度調整するよう心がけましょう。節電を意識するあまり、熱中症予防を忘れないようご注意ください。
- 令和4年の熱中症で搬送された件数は鹿児島県が第2位となっています。そのうち高齢者の搬送が54%となっています。高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているので、注意が必要です。のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給しましょう。

鹿児島県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画の策定について

「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進に関する法律(みどりの食料システム法)」第16条第1項に基づき、鹿児島県と本町を含む県内全43市町村が共同で「鹿児島県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画」を策定しました。この計画において、環境負荷低減事業活動を行おうとする農林漁業者は、「実施計画」を作成し、都道府県知事の認定を受けることで、実施計画に従って導入する機械・施設等について、税制面や融資面での支援措置を受けることが可能となります。

計画の詳細は、鹿児島県ホームページをご覧ください
<https://www.pref.kagoshima.jp/ag05/kankyo-hukateigen.html>



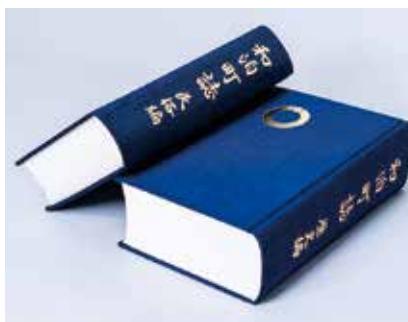
和泊町役場 経済課 / TEL:0997-84-3518

教育委員会事務局

「和泊町の歩み」編さん事業

令和5年度刊行予定の「和泊町の歩み」には、現町誌にはない「自然編」が新たに組み込まれます。沖永良部島・和泊町の自然環境を各分野の専門的見地から見つめ直し、島の成り立ち(地質)から、動物・植物を総合的に記述し、動物については、魚類、昆虫・陸産貝類についてその特徴を記録します。編さん事務局一丸となって親しみやすい町誌になるように編集作業に取り組んでまいります。

- 地質：沖永良部島の地質の成り立ち、
根折層・琉球層 等
- 昆虫・陸産貝類：方言名のある昆虫、
陸産貝類の特徴 等
- 動物：沖永良部島の野生動物 等
- 植物：沖永良部島の植生の特徴 等
- 魚：沖永良部島の魚類多様性 等



旧和泊町誌



永井 一夫氏による写真資料等の提供

- 古い写真や古文書等の資料を探しています。情報をお持ちの方は、ご一報ください。
 歩み編さん事務局(町立図書館1F:郷土資料室内) TEL: 0997-92-3690(月~金)

和泊町歩み編さん室 / TEL:0997-92-3690

令和5年度自衛官等採用試験

募集種目	受付期間	試験期日
自衛官候補生	年間を通じて 行っています	令和5年9月15日(金) 口述試験・身体検査 令和5年9月16日(土) 午後:筆記試験 ※上記日以降も試験を実施する予定です。
一般曹候補生	令和5年7月1日(土) から 令和5年9月5日(火)	[第1次試験] 令和5年9月16日(土) 午前:筆記試験 [第2次試験] 第1次試験合格者へ日程、場所等を別途通知します。

[資格] 18歳以上 33歳未満の者

[試験会場] 徳之島町役場(徳之島町亀津7203)

[お問い合わせ] 自衛隊鹿児島地方協力本部
徳之島駐在員事務所
TEL:0997(83)3080

Webによるご質問も随時受け付けてます



和泊町役場総務課 / TEL:0997-84-3511

8月は県下一斉 国保税滞納整理 強化月間です。

国保税は、国保制度を支える大切な財源です。
納期内納付へのご理解とご協力をお願いします。

納期内に納付が確認できなかった場合は、督促手数料が賦課されます。再三の催告にも応じていただけない場合、納期内納付者との公平性を保つため、財産調査(給与・預貯金・不動産など)及び財産の差押などの法律に基づいた滞納処分を行います。

NO! 税金滞納
納期内に納めていたばり

和泊町役場税務課 / TEL:0997-84-3514

電動アシスト自転車購入 補助金について

今年度も町では電動アシスト自転車を購入した方に補助金の交付を行っています。

[補助対象者] 満18歳以上の和泊町民で町内登録店舗で自転車購入した者

[補助対象経費] 自転車本体及び付属品等
保険防犯登録費も可

[補助金の額] 補助対象経費に1/2を乗じて得た額

[補助額上限] 30,000円(電動二輪車)
70,000円(電動三輪車)

注意事項 通学用等、子ども向け自転車は対象外です。1人に1台限りとします。自転車損害賠償保険の加入が必要です。電動スポーツEバイクの補助金額と上限は、電動二輪車と同様です。

和泊町役場土木課 / TEL:0997-84-3520

労働保険年度更新について

6月1日(木)から7月10日(月)までは労働保険料の申告及び納付の期間です。e-Govから、電子申請による申告も可能です。

サマージャンボ宝くじ

(市町村振興宝くじ)について

「サマージャンボ宝くじ」と「サマージャンボミニ」が、7月5日(火)から全国で2種類同時発売されます。今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて7億円! 同時発売のサマージャンボミニは1等・前後賞合わせて3,000万円です! サマージャンボは、パソコンやスマホからもインターネット購入できます。

【販売期間】7月4日(火)～8月4日(金)まで

【抽せん日】8月18日(金)

海上保安官募集案内

● 海上保安学校学生採用試験(2024年4月採用)

【受付期間】※インターネット受付

7月18日(火)～7月27日(木)

【試験日程等】

第1次試験日：9月24日(日)

第2次試験日：10月17日(火)～10月26日(木)

最終合格発表日：11月21日(火)(航空課程を除く)
第3次試験日：12月2日(土)～12月12日(火)

※ 航空課程のみ

最終合格発表日：令和6年1月18日(木)

※ 航空課程のみ

● 海上保安大学校学生採用試験
(2024年4月入学)

第一次試験日：10月28日(土)、10月29日(日)

【受付期間】※インターネット受付
8月24日(木)～9月4日(月)

【試験日程等】
第1次試験日：10月28日(土)、10月29日(日)
第2次試験日：12月15日(金)

最終合格発表日：令和6年1月18日(木)

【問い合わせ先】第十管区海上保安本部総務部人事課
電話：099-250-9800

海の事故ゼロキャンペーン

～海難ゼロへの願い～

奄美群島では、経済・社会及び島民生活のために海上輸送活動が極めて重要です。一方、周辺海域では漁業活動のほか各種マリンレジャーも盛んに行われ、特に今季はアフターコロナによる人々の活動の活発化等により事故増加が懸念されます。海運・漁業・レジャー等の海事関係者だけではなく、住民の皆様一人一人が海の事故防止について考え、声をかけ合っていただきたいと願っています。この「J」から、7月16日から31日まで「海の事故ゼロキャンペーン」を実施します。

- 船舶を操船される方は、発航前点検や気象海象の確認を徹底し、無理な運航をしないようにして下さい。
- 遊泳等で海に行かれる方は、離岸流や天候等に注意し、体調管理を怠らないようお願いします。
- ライフジャケットの着用、連絡手段の確保、海上保安庁緊急電話118番の活用(自己救命策の確保)をお願いします。

【問い合わせ先】奄美群島地区海難防止活動推進連絡会議
電話：0997-53-5569

休日診療のお知らせ

8/20	8/13	8/11	8/6	7/30	7/23	7/17	7/16	7/9	7/2	朝戸医院	本部医院	福山医院	大蔵医院	町田医院	大蔵医院
大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	大蔵医院	朝戸医院	福山医院	本部医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	大蔵医院

※ 変更になる場合があります。当番医院に御確認の上、御来院下さい。

COLUMN

世の主の永良部
その二十四

世の主の重臣後蘭孫八と

その城跡



後蘭孫八の城跡（南→北）

現在、沖永良部島で語られる世の主伝説では、世の主に仕えた四天王として、後蘭孫八・屋者真三郎・国頭弥太郎・西目国内兵衛佐が知られています。しかし、十九世紀中頃に記されたとされる古文書「世乃主由緒書」には、後蘭孫八と屋者真三郎の二名しか登場しません…。

後蘭孫八は築城の名手と云われ、世の主の命を受けて世の主の城跡（町指定史跡）を築いたと伝わります。その孫八の居城跡と云われるのが「後蘭孫八の城跡」です。沖永良部島の最も内陸部、和泊町後蘭に所在し、昭和四十二年に町の文化財（史跡）に指定されました。平成十三年十七年にかけては、琉球大学考古学研究室による測量調査が行われました。この時の測量図や調査記録は、同研究室のご協力により、本町で編さん作業を進めていいる「和泊町の歩み」に掲載される予定です。近年は、地権者のご協力の下、後蘭字有志の方々により整備され、史跡内を見学することができます。

町耕地課が計画した畠地帯総合整備事業において、同城跡に隣接する畠が工事対象となり、耕地課と教育委員会で協議を行いました。その結果、工事を行う畠に城跡の広がりがないかを確認するため、今年度、試掘調査を実施することに。去る五月に事前準備として行つた分布調査では、中世期の遺物を代表する青磁などの中国産貿易陶磁器、徳之島産カムイイヤキ、在地グスク土器などが表採されました。さて、どんな発見が待つてるのでしようか…。



表採された遺物

元気！わどまりクラブ通信／

元気！わどまりクラブ通信／

スポーツ安全保険の紹介

元気！わどまりクラブでは、会員の皆様に（公財）スポーツ安全保険の加入を推奨しています。スポーツ安全保険は、誰もが安心してスポーツや文化活動などの団体・グループ活動（社会教育活動）に参加することができるよう、（公財）スポーツ安全協会が損害保険会社と協力して作り上げた、小さな掛け金で大きな補償が得られる公益目的事業です。クラブ会員の皆様の保険加入を受け付けています。詳しくは、スポーツ安全保険ホームページ（<https://www.sportsanzen.org>）を御覧ください。



バレエ教室



ピラティス教室

クラシックバレエ教室とピラティス教室を開催しました。

今後も開催していくので、皆様のご参加をお待ちしています。

クラブの活動の様子や
イベント情報などは、
facebook・Instagram・
YouTubeから御覧頂く
事が出来ます。



GENKI_WADOMARI CLUB



「第69回青少年読書感想文全国コンクール」の本棚

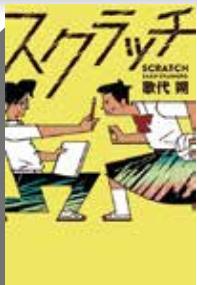
今年の読書感想文課題図書が決定しました。読書の感動を文章で表現することは、考える力がつき、豊かな感受性を育むことに繋がります。全18冊の中から、今回3冊をご紹介します。



『化石のよぶ声がきこえる:天才恐竜ハンターウェンディ・スロボーダ』(小学校中学年の部)

著:ヘレイン・ベッカー 絵:サン德拉・デュメイ

探検好きな少女が、ある日恐竜の化石を見つけて…！？およそ7900万年前の角竜類のなぞを解き明かした！白亜紀を生きた恐竜「ウェンディケラトプス」の化石をはじめて発見し、その名の由来となったカナダの女性恐竜ハンター、ウェンディ・スロボーダの伝記絵本です。



『スクランチ』(中学校の部)

著:歌代 朔

コロナ渦で塗りつぶされた夏…。何もかもが中止、延期、規模縮小。今までの日常が奪われ、閉塞感の中で過ごした日々。その中でもがきながら未来の自分へと手を伸ばす姿、揺れ動く繊細な心の変化に寄り添ってみてください。自分たちらしい生き方を掴み取る中学生たちの”爪痕”を描いた、頑張る気持ちを貰える一冊です。



『ラブカは静かに弓を持つ』(高等学校の部)

著:安塙 美緒

少年時代に心に傷を負い、深海魚の一種・ラブカのようにひっそり生きてきた孤独な青年・橋は、上司から音楽教室への潜入調査を命じられる。身分を偽り通い始めた教室で講師の浅葉や仲間と出会い、チェ 口を奏でる歓びに目覚めるが…。音楽を通して変化していく、主人公の苦悩や想いを感じ、主人公の目や耳を通して、音楽の本質に触れられる一冊です。

新着本 / 一般書
『そうたいせいりん』著者:クリス・フェリー
『猫とメガネ』著者:榎田 ユウリ
あたらしくはいったほん / じどうしょ
『一さつのおりもの』かいたひと:森山 京
『ぼくはめいたんていきた犬のえ』かいたひと:マージョリー・W
寄贈書
『大名倒産上・下』寄贈者:葛原 良永
『疑惑の旅路』寄贈者:保 京子

※この他にもたくさん配架してます。

楽しく学べるマンガ歴史
シリーズが2階にあるよ♪



図書館探尋

和泊町立図書館

TEL:92-3033/FAX:92-0773



[休館日] 毎週月曜日・祝日・整理休館日(毎月15日です、但し月土日に係る場合は変更有り)

[開館時間] 午前9時30分～午後6時

■休館日の返却は、入口のポストへお願い致します。(紙芝居以外)

■ブックパックの持参に御協力をお願いします。

21のお話

第19回「出花字」のお話

「出花」という字名はどのように名付けられたのか皆さんご存じだろうか。今の字名になったのには次のような一説がある。琴平神社がある、北の方に鼻のように突出した大地の西斜面はかつて一面の竹林であった。現在もその入り口付近を「竹山」(でやま)と呼び、土地台帳にもその名前で収録されている。つまり、もともと出花は鼻のように突出した竹林ということで、「竹鼻」または「竹の鼻」という字名がつくべきであった。しかし、薩摩藩が記録地名設定の際に「鼻」を「花」としてしまい、いつからかこの「花」を音読みで「ケ」と呼び、その後音が濁って「デギ」に転じ、現在の字名に至ったと言われている。また、出花にはイキントー節(池当節)と呼ばれる、古典的名曲として知られ広く島民に愛されている唄がある。イキントーというのはもともと「池の周辺にある草原」という意味であり、これは出花の南の丘陵地帯にあるイチントーダミチという溜池に由来するものである。イキントー節は、この溜池で御嶽の神を迎え五穀豊穣を祈り行われていたシニグ祭の際の唄遊びでうたわれていた。明治の初めにはシニグ祭自体が禁止されてなくなり、唄遊びも明治20年代頃になくなつたが、イキントー節はその後も全島で歌い継がれている。



イチントーダミチ

方言をうがみやぶら 第4回

Q 違う方言同士はどうやって話していた？

共通語がなかつた時代、首里や薩摩の人たちとはどうやって話していたのでしょうか。完全に想像で考えてみました。

1. 通訳がいた

違う方言の地域に長く住み、そこの方言を覚えて帰ってきた人がいたはず。勉強や商売のために行っていた人、ジョン万次郎のような海で遭難し助けられた人などが通訳をしていましたかもしれません。

2. 通じる方言を間に挟んだ

首里の人とは意思疎通できないけど、与論や今帰仁の人となら何とか会話でき

る。与論や今帰仁の人は首里の人と何とか会話できるとしたら、与論や今帰仁の人を介し、沖永良部↓与論・今帰仁↑首里で伝言ゲームしていたかもしれません。

3. 今より通じた

今と比べ方言が分岐してからの時間が短かった昔は、方言差が今より小さかつたはず。昔の首里の方言は、今の与論の方言くらいの近さで、頑張れば意思疎通できただのかもしれません。

国立国語研究所 山田真寛



そら
丸山 想空くん
(1歳10ヶ月)

アンパンマンが大好きな想空くん。おうたに合わせてダンスするのが毎日の楽しみです！

COLUMN

戸籍の窓

結婚

氏名	住所
西 未来・沖 静花	国頭・手々知名
池野 勝・永吉 るり	畠布・畠布

出産

子の名前	性別	保護者	住所
大坪 桜(さくら)	女	裕樹・由香里	手々知名
村山 敬斗(ゆきと)	男	敬・美里	瀬名

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
4/1	保 昭一	87	内城
4/7	森元 茂春	61	国頭
4/21	名越 英子	86	西原

町の人口

※ 6月1日現在()は前月比
※ 外国人を含む

総人口：6,192人(-13) 世帯数：3,292戸(-4)

男 性：3,089人(-4) 女 性：3,103人(-9)

おくやみ

月 / 日	故人	歳	住所
4/29	山下 哲宏	77	喜美留
5/7	山本 絹子	63	喜美留
5/25	先山 照	96	喜美留

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
保 照彦	保 昭一	兄	内城
川畠 文枝	川畠 正巳	夫	内城
名里 育代	名越 英子	母	西原
榮 和宏	榮 力子	母	玉城
山本 定美	山本 絹子	妹	喜美留
先山 安孝	先山 照	母	喜美留

2023年4月1日から2023年6月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

地域おこし協力隊日記

4月3日に元気！わどまりスポーツアドミニストレーターとして着任いたしました。鉄人28号のモニュメントがある兵庫県神戸市長田区から家族4人で移住してきました。前職はフローリストで、スポーツ大会などが行われる会場や選手にお花をお届けするという関わり方をしてきました。

学生時代～20代前半くらいまでバレーボールをしていたのですが、出産後ほとんど体を動かす機会が無くなってしまい、現在は万年運動不足です…。

ニュースや新聞を見て『私も神戸にいたよ』『もう島は慣れた?』『どんな内容の仕事なの?』と色々な方から声をかけていただきました。取材の際はとーつとも緊張して力チコチだつたのですが、皆さまの温かさや思いやりに触れることができました。

スポーツアドミニストレーターを簡単に説明すると『スポーツを通じて戦略を立てる人』です。クラブの目標を達成するためにスポーツを軸に戦略を立てるためにはサポート・イベ

ント企画から実行までを行います。スポーツは『楽しみ、遊び』を意味するラテン語の『deportare』(デポルターレ)という単語が語源とされています。

肉体的・精神的にも健康になること、体を動かす楽しさ、仲間との交流による充足感など、スポーツには人生を豊かにする要素が詰まっています。

体を動かすだけでなく、オリンピックや子どもの試合観戦、サポートする事もスポーツだそうです。

日頃の活動やイベントを通じて、島民の皆さまがスポーツを楽しみ、健康で充実した日常を送れるように活動していこうと思っております。



スポーツアドミニストレーター

西谷 麻巳

第63回

和泊町

港まつり

6/18(日)

- グラウンドゴルフ大会 / 笠石海浜公園運動広場

7/29(土)

- 相撲大会 / 笠石ドーム
- パレード / みじらしゃ通り商店街

7/30(日)

- 海上競技（舟こぎ）/ 沖永良部島漁業協同組合
- 花火大会 / 長浜特設会場

有料広告

2022年12月から 航空法改正により
ドローンの国家資格が新設されました

国家資格を沖永良部で群島初!! 取得できます!

✓ 学科講習
✓ 実地講習
✓ 修了審査

※無人航空機操縦者技能証明制度（国土交通省）
資格区分：①一等無人航空機操縦士 ②二等無人航空機操縦士

主催（一社）日本ドローンビジネスサポート協会
講習講師・審査員 林 真哉
実地講習会場 大山総合グラウンド（沖永良部会場）
開催日 令和5年5月～随時申し込み受付中

ドローン事業全般／散布ドローン販売・整備店（FLIGHT）
ドローン散布代行／ドローンレンタル／国交省認定スクール
Rin管理システム合同会社／（一社）日本ドローンビジネスサポート協会 鹿児島第一支部（沖永良部：知名町）
0997-84-3336 [担当] 林 真哉
rinkanri@po5.synapse.ne.jp

「広報わどまり」を見た！とご予約いただいたところ
今だけコース料金が20%OFFに！

今月末までの電話が対象

10名様～貸切OK!
個室あり(4-20名)
ランチ会、演奏会、ご親戚の集まりなどに

コース料理
7品 2500 → ¥2000
8品 3000 → ¥2400
10品 4000 → ¥3200

「広報わどまり」CP価格
20%OFF!

飲み放題 2h ¥1,500
ノンアル ¥1000
お子様料金 ¥500

TEL: 0997-93-4343

2021年
せりよさ
rinkeiatsu
リニューアルオープン

店舗や営業時間
可能な限り
対応します！

店休日：水木
営業時間：17時-22時(21時L.O.)

QRコード



マチイロ

和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報を
お届けするアプリ「マチイロ」でも御覧になれます。

iOS

Android

